

トヨタ マークII, チェイサー, クレスタ

P, A, V店

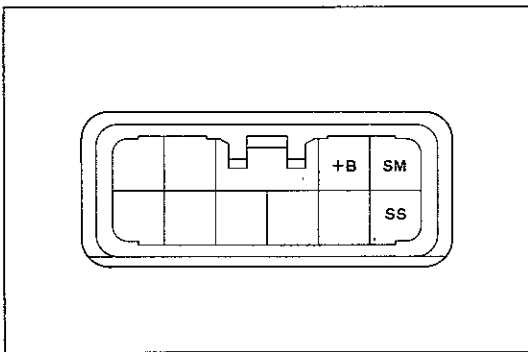
標 題 トヨタ マークII, チェイサー, クレスタ修理書の内容一部訂正のお知らせ



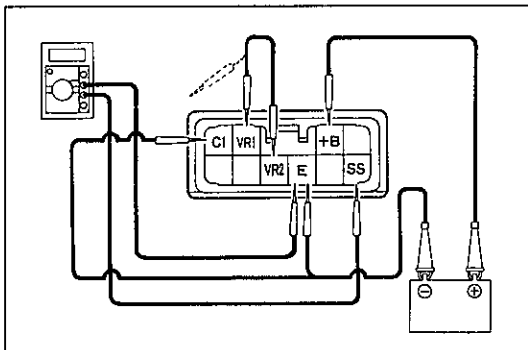
トヨタ マークII, チェイサー, クレスタ修理書 (品番62113, 1988年 8 月発行) の内容に誤りがありましたので訂正いたします。

部位 P.13-26 ウィンドシールドワイパーリレー-ASSY点検要領の訂正

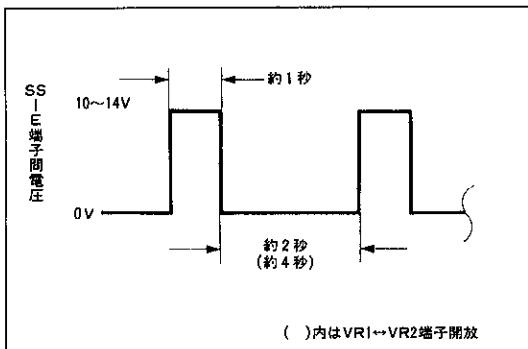
正)



H8824



H8825



H8826

### ウィンドシールドワイパーリレー (フロント用)

#### 1 導通点検

- (1) コネクターの+B端子↔SS端子間およびSM端子↔SS端子間の導通を点検する。

基 準 +B端子↔SS端子間……導通なし

SM端子↔SS端子間……導通あり

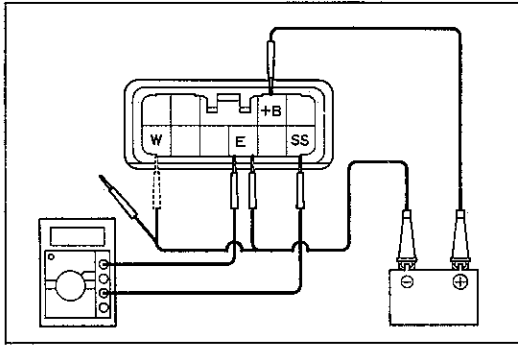
#### 2 間欠作動点検

- (1) コネクターのVR1とVR2端子間を短絡する。
- (2) コネクターの+B端子にバッテリーの⊕, E端子とC1端子にバッテリーの⊖を接続し, ワイパーリレーを作動させる。
- (3) コネクターのSS端子にテスターの⊕, E端子にテスターの⊖を接続し, そのときの電圧変化を測定する。

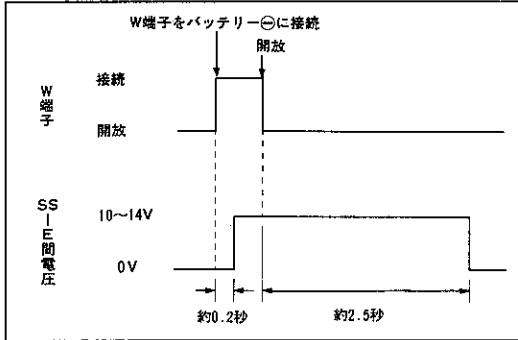
基 準 図に示す

- (4) (3)の状態でVR1端子とVR2端子間を開放したときの電圧変化を測定する。

基 準 図に示す

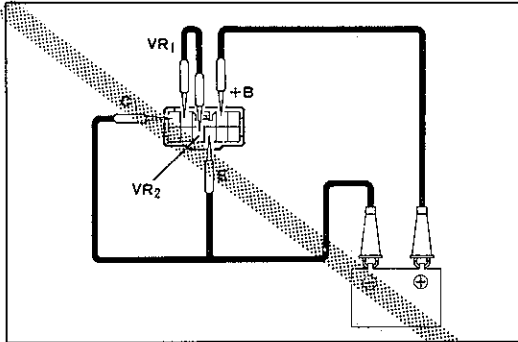


H8828

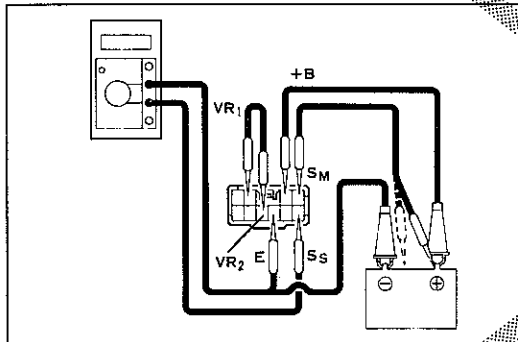


H8039

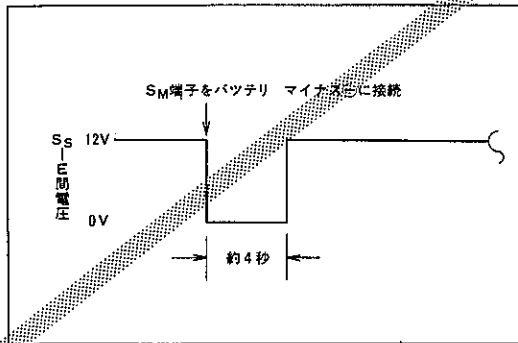
誤)



H5887



H5888



H2084

### 3 ウォッシャー連動作動点検

- (1) コネクタの+B端子にバッテリーの⊕、E端子にバッテリーの⊖を接続する。
- (2) コネクタのSS端子にテスターの⊕、E端子にテスターの⊖を接続する。
- (3) コネクタのW端子にバッテリーの⊖を1秒以上接続して、開放したときのSS端子⇄E端子間の電圧変化を測定する。

基準 図に示す

### ウインドシールド ワイパ リレー ASSY

#### 1 ウインドシールド ワイパ リレー点検

- (1) コネクタのVR1端子とVR2端子を接続する。(可変間欠ワイパ付き車のみ)
- (2) コネクタの+B端子にバッテリー⊕、E端子とSS端子にバッテリー⊖を接続する。
- (3) コネクタのSM端子をバッテリー⊖に接続し、ワイパ リレーを作動させる。
- (4) コネクタのSM端子を数秒間バッテリー⊕に接続し、ワイパ リレーを作動させる。
- (5) コネクタのSS端子をテスト⊕、E端子をテスト⊖に接続し、電圧を点検する。

基準値 10~14V

- (6) (5)の状態、コネクタのSM端子をバッテリー⊖に接続したときの電圧変化を点検する。

基準 図に示す